

## 令和4年度「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」 地域課題解決案公募要領

### 1. 目的

「中国地域における Society5.0 の実現に向けた連携・協力会（※1）」（以下、「連携・協力会」とする。）では、地方公共団体との伴走型課題整理、各構成機関からの支援施策の紹介など、IoT 等実装に向けた地域支援を行っています。

このたび、連携・協力会の支援の一環として、中国地域の地方公共団体の抱える地域課題に対し、企業・大学等から ICT、IoT を用いた課題解決案を提案していただく「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」（以下、「提案会」とする。）を開催します。

この取組に先立ち、令和4年4月27日から6月10日の期間で、地方公共団体に地域課題の公募を実施したところ、3団体から5件の応募がありました。

今般は、これらの地域課題に対して、民間企業・大学等から解決案の提案を公募するものです。

（※1）中国地域における国の地方行政機関の連携と相互の協力体制を強化し、一体となって IoT 等の利活用を促進することにより、Society5.0 の実現を目指す目的で、国の地方行政機関 9 機関が参加し、平成 31 年 1 月 31 日に発足。

[https://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/hodo\\_2018/01sotsu08\\_01000984.html](https://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/hodo_2018/01sotsu08_01000984.html)

### 2. 提案会のイメージ

地方公共団体から応募のあった地域課題に対する ICT を活用した課題解決案を企業・大学等から公募します。

その後、提案した企業・大学等から、課題を有する地方公共団体に対して、直接、提案する提案会を実施します。この際、連携・協力会の構成機関等もオブザーバーとして参加し、関係機関から助言を受けられるよう、検討しています。

### 3. 公募概要

#### (1) 公募する地域課題解決案

公募する地域課題解決案は、地方公共団体から応募のあった別紙1の地域課題に対する「ICTを活用した具体的なシステム提案、研究・実証・実装提案」とします。

#### (2) 公募対象

民間企業、大学、NPO 法人等とします。

#### (3) 留意事項

下記「5. 審査」を通過した団体には、オンラインで開催を予定している「令和4年度 ICT を活用した地域課題解決案の提案会」に出席して提案いただきます。

## 4. 公募手続き

### (1) 応募方法

以下の書類を電子ファイルにて提出いただきます。当該公募要領に従って地域課題解決案提案書（別紙3）及び解決案概要資料（様式適宜）を作成し、提出先へメール（件名を「令和4年度地域課題解決案応募」とすること。）で送付するとともに、電話でメール送付した旨を一報してください（郵送・持ち込みは不要）。

なお、応募いただいた提案書等資料は、提案相手である地方公共団体及び連携・協力会構成機関を除き、非公表とする予定です。

・【様式】 令和4年度「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」地域課題解決案提案書

・解決案概要資料（5枚まで（様式適宜））

※ 提案書及び概要資料は地域課題ごとにご提出ください。

※ 概要資料の作成に当たっては、専門家以外にも分かりやすい資料となるよう、ご留意願います。

### (2) 公募期間

令和4年7月1日（金）から8月8日（月）まで

### (3) 提出先

中国地域における Society5.0 の実現に向けた連携・協力会事務局

（総務省 中国総合通信局 情報通信連携推進課 研究開発推進担当）

[renkei-rd/atmark/soumu.go.jp](mailto:renkei-rd/atmark/soumu.go.jp)

※スパムメール対策のため、「@」を「/atmark/」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

## 5. 審査

### (1) 審査方法

応募のあった地域課題解決案については、事務局及び地域課題応募団体にて審査を行い、選定された団体について、提案会においてプレゼンテーションを行っていただきます。審査の結果は、選定された提案者の担当者に事務局からご連絡いたします。

なお、選定外となった理由は回答いたしませんので、ご承知願います。

### (2) 審査基準

下記審査基準及び地域課題応募団体の意向に基づき、総合的に審査いたします。

①ICTの活用・・・ICTを効果的に活用している取組であること。

②継続性・発展性・・・一過性のものでなく、モデルとなる取組であること。

③地域への波及効果・・・住民の満足度、地域経済の活性化等に資する取組であること。

④費用対効果・・・事業に要する経費（イニシャルコストやランニングコスト）の試

算を行うとともに、持続的に事業を実施できる取組であること。

## 6. ICT を活用した地域課題解決案の提案会

### (1) 開催日程

「地域課題応募団体」、「地域課題解決案提案団体（※）」及びオブザーバーのスケジュールを調整し、日程を決定します。

### (2) 実施方法

「地域課題解決案提案団体（※）」から「地域課題応募団体」に対してオンライン（予定）でプレゼンテーションを行っていただきます。その際、連携・協力会構成機関等のうち、関係する構成機関等がオブザーバーとして参加します。

オンラインツールについては、参加者間で調整し、その都度決定します。

なお、提案会は非公開で実施する予定です。

（※）地域課題解決案提案団体のうち、「5. 審査」で選定された団体に限ります。

## 7. 想定スケジュール

今後は、以下のスケジュール（※）を想定しています。

令和4年7月1日～8月8日 企業・大学等からの地域課題解決案の公募  
提案受付後～9月上旬 地域課題解決案の審査及び提案会の日程調整等  
9月中旬～9月下旬 「ICT を活用した地域課題解決案の提案会」の開催  
（※）状況によっては、急遽変更となる場合があります。

## 8. 留意事項

- ・ 地域課題と課題解決案のミスマッチを防ぐため、地方公共団体による地域課題の趣旨を説明する動画を収録していますので、必ずご視聴ください。動画は限定配信としていきますので、事務局宛てご連絡をいただきましたら、視聴 URL をお知らせします。
- ・ 地域課題の内容に関して質問がある場合は、事務局で取りまとめて個別に地域課題応募団体にお伺いしますので、事務局宛てにご連絡ください。
- ・ 提案会は、原則オンラインで開催する予定です。オンラインで参加できる環境が整っていない場合は別途ご相談ください。
- ・ 地方公共団体が抱える地域課題に対して企業・大学等より提案される地域課題解決案については、あくまで提案であり、当該取組として提案された解決案を採用して実証等に進むことまで両者をお願いするものではありません。
- ・ 当該取組へのご参加によって、連携・協力会の各構成機関からの支援をお約束するものではありません。

## 9. 問合せ先

中国地域における Society5.0 の実現に向けた連携・協力会事務局  
（総務省 中国総合通信局 情報通信連携推進課 研究開発推進担当）

Tel: 082-222-3483

Mail: renkei-rd/atmark/soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「/atmark/」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。